

共同研使用説明会

超遠心機アプリケーションセミナー エクソソーム精製のゴールドスタンダード 超遠心機を使用したエクソソームの精製

この度、9階実験室3(D91-06)に2台目のフロア型超遠心機 XPN-80 (Beckman Coulter) を設置しました。超遠心法によるエクソソーム精製は、国際細胞外ベシクル会議 (ISEV) にてゴールドスタンダードとされている方法です。本セミナーでは、Beckman Coulter社より講師をお迎えし、エクソソーム精製における超遠心法を選択するメリットとその具体的なプロトコールおよび実験のコツをご紹介します。

日時

令和3年 2月 24日 (水) 16:00～16:50

場所

オンライン開催 (事前登録制)

申込み

右下のQRコードリンクまたは共同研HPから！

申込期限

令和3年2月22日(月)

講師

村山 宗司 氏 (ベックマン・コールター株式会社
遠心機アプリケーションスペシャリスト)

申込みのメールアドレスに参加URLを送付します。
Zoomを用いたオンラインセミナーになります。

■ 申込みURL: <https://forms.gle/Mt1CMQ7fiAbCKxjw9>



主な内容

エクソソームは細胞間コミュニケーションの新たな担い手として、また各種疾患の診断・治療ツールとして注目され、近年急速に研究が進んでいます。

1 アプリケーションセミナー (約40分)

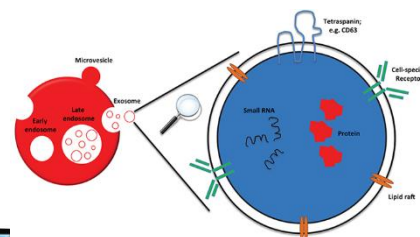
- ・ エクソソームの分離精製について超遠心法を中心にその他の方法についての概説
- ・ エクソソームの解析法の紹介

2 XPN-80の運用方法について (約5分)

- ・ 共同研から利用者登録制の説明

※ 令和元年7月23日に開催したハンズオン使用説明会「超遠心法によるエクソソーム分離」内の講演と同様の内容となります。

XPN-80は利用者登録制機器として運用しています。
共同研HPやメールマガジンでも登録方法を紹介しています。



新設機器！

**BECKMAN
COULTER**
Life Sciences